

届出書：記載例

様式第1（第3条関係）（表面）

特定施設（有害物質貯蔵指定施設）設置（使用、変更）届出書

令和 4年 5月 1日

〇〇保健所長 殿

工事着手の60日前までに届出が必要
水質汚濁防止法第9条第1項

届出者 島根県大田市長久町長久ハ7-1
株式会社 県央旅館
代表取締役 県央太郎

押印不要

水質汚濁防止法第5条第1項、第2項又は第3項（第6条第1項又は第2項、第7条）の規定により、特定施設（有害物質貯蔵指定施設）について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		県央旅館	※整理番号		
工場又は事業場の所在地		大田市長久町長久ハ7-1	※受理年月日		
第5条第1項関係	特定施設の種別	66の3 イちゅう房施設 □洗濯施設 ハ入浴施設	※施設番号		
	有害物質使用特定施設の該当の有無	有 □ 無 <input checked="" type="checkbox"/>	事業場の所在の分かる図面を添付 ※記載例1 位置図 参照		
	△特定施設の構造	別紙1のとおり。	水質汚濁防止法施行令別表第1に掲げる号番号及び名称を記入 ※備考		
	△特定施設の設備（有害物質使用特定施設の場合に限る。）	別紙1の2のとおり。			
	△特定施設の使用の方法	別紙2のとおり。			
	△汚水等の処理の方法	別紙3のとおり。			
	△排出水の汚染状態及び量	別紙4のとおり。			
	△排出水の排水系統別の汚染状態及び量	別紙5のとおり。			
△排出水に係る用水及び排水の系統	別紙6のとおり。				
第5条第2項関係	有害物質使用特定施設の種別	この記載例は有害物質使用特定施設、有害物質貯蔵指定施設ではなく、かつ日平均排水量が50m ³ 未満の事業場を対象としています。そのため非該当部分については斜線をしています。			
	△有害物質使用特定施設の構造				別紙7のとおり。
	△有害物質使用特定施設の使用の方法				別紙8のとおり。
	△汚水等の処理の方法				別紙9のとおり。
	△特定地下浸透水の浸透の方法				別紙10のとおり。
	△特定地下浸透水に係る用水及び排水の系統				別紙11のとおり。

様式第1 (裏面)

第5条第3項関係	有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別	<input type="checkbox"/> 有害物質使用特定施設 <input type="checkbox"/> 有害物質貯蔵指定施設		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の構造	別紙12のとおり。		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の設備	別紙13のとおり。		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の使用の方法	別紙14のとおり。		
	△施設において製造され、使用され、若しくは処理される有害物質に係る用水及び排水の系統又は施設において貯蔵される有害物質に係る搬入及び搬出の系統	別紙15のとおり。		

- 備考
- 1 特定施設の種類の欄及び有害物質使用特定施設の種類の欄には、令別表第一に掲げる号番号及び名称（指定地域特定施設にあつては、名称）を記載すること。
 - 2 有害物質使用特定施設の該当の有無の欄には、該当するものにレ印を記入すること。なお、有害物質使用特定施設に該当しない場合には、別紙1の2を提出することを要しない。
 - 3 有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別の欄には、該当する施設にレ印を記入すること。
 - 4 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
 - 5 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 6 排水水の排水系統別の汚染状態及び量については、指定地域内の工場又は事業場に係る届出書に限って欄を設けること。
 - 7 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
 - 8 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

別紙 1

その旅館において用いている番号等を記載
※なければその特定施設と分かるよう番号を
つけてください

同型の施設については
まとめて記載できます

コイン式洗濯機も対象

工場又は事業場における施設番号	1,1-2	2
特定施設号番号及び名称	66-3・イ ちゅう房施設	66-3・ロ 洗濯施設
型 式	シンク類	ドラム式全自動洗濯機
構 造	モルタル・ステンレス (記載例2参照)	別添のとおり (記載例2参照)
主 要 寸 法	840×840×400mm	640×729×1305mm
能 力	約〇〇食/日	6.0 kg/回
配 置	記載例3 配置図のとおり	記載例3 配置図のとおり
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日
工事着手予定年月日	令和4年 7月 1日	令和4年 7月 1日
工事完成予定年月日	令和4年 8月31日	令和4年 8月31日
使用開始予定年月日	令和4年 9月 1日	令和4年 9月 1日
その他参考となるべき事項		既存施設の場合は営業したい日を記入(使用開始の60日前までに届出)

仕様書等添付する場合は「別添のとおり」と記載

工事着手の60日前までに届出
(水質汚濁防止法第9条第1項)

備考 1 配置の欄には、当該特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。

2 その他参考となるべき事項の欄には、当該特定施設が有害物質使用特定施設に該当する場合には、施設の床面及び周囲の構造等を記載すること。

別紙 1

シャワーのみの場合は対象外
※浴槽があること

特定施設の構造

工場又は事業場における施設番号	3	
特定施設号番号及び名称	66-3・ハ 入浴施設	
型 式	ユニットバス	
構 造	FRP製 (記載例2 参照)	仕様書等なければ写真を添付
主 要 寸 法	643×1410×500mm	
能 力	317 L	浴槽の容量
配 置	記載例3 配置図のとおり	
設 置 年 月 日	年 月 日	
工事着手予定年月日	令和4年 7月 1日	
工事完成予定年月日	令和4年 8月31日	
使用開始予定年月日	令和4年 9月 1日	
その他参考となるべき事項		

備考 1 配置の欄には、当該特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。

2 その他参考となるべき事項の欄には、当該特定施設が有害物質使用特定施設に該当する場合には、施設の床面及び周囲の構造等を記載すること。

特定施設の使用の方法

別紙1と整合が取れるよう記載
※同一番号を記入

工場又は事業場における施設番号	1,1-2		2		
特定施設号番号及び名称	66-3・イ ちゅう房施設		66-3・ロ 洗濯施設		
設置場所	配置図のとおり (記載例3 参照)		配置図のとおり (記載例3 参照)		
操業の系統	食事の調理・配膳		宿泊客の洗濯		
使用時間間隔	6~21時		6~23時		
1日当たりの使用時間	15時間		17時間		
使用の季節的変動	夏が多い		夏が多い		
原材料(消耗資材を含む。)の種類、使用方法及び1日当たりの使用量	原材料等：食料品・洗浄用洗剤 使用方法：調理・洗浄 洗剤使用量：750ml/日		原材料等：洗濯機用洗剤 使用方法：洗濯 洗剤使用量：100g/日		
汚水等の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	最大
<p>「汚水等」とは 特定施設から排水される汚水</p> <p>「汚水等の汚染状態」について 当該特定事業場の排水に係る排水基準に定められた事項についてのみ記載してください</p>					
汚水等の量 (m ³ /日)	通常	最大	通常	最大	
	0.6	1.0	0.24	0.4	
その他参考となるべき事項					

備考 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

別紙2

特定施設の使用の方法

工場又は事業場における施設番号	3				
特定施設号番号及び名称	66-3・ハ 入浴施設				
設置場所	記載例3 配置図のとおり				
操業の系統	宿泊客の入浴				
使用時間間隔	6~22時連続				
1日当たりの使用時間	16時間				
使用の季節的変動	夏が多い		季節的変動がある場合に、その概要を記載してください		
原材料(消耗資材を含む。)の種類、使用方法及び1日当たりの使用量	原材料等：石けん等 使用方法：入浴・清掃 使用量：100g/日				
汚水等の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	最大
汚水等の量 (m ³ /日)	通常	0.9	最大	1.5	
その他参考となるべき事項					

備考 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

別紙3

工場や事業場において用いている
番号、名称等を記載

特定施設から排出される汚水又は廃
液を処理する施設を記載

汚水等の処理の方法

工場又は事業場における施設番号	1				2				
処理施設の設置場所	記載例3 配置図のとおり				記載例3 配置図のとおり				
設置年月日	年 月 日				年 月 日				
工事着手予定年月日	令和4年 8月20日				令和4年 8月17日				
工事完成予定年月日	令和4年 8月25日				令和4年 8月20日				
使用開始予定年月日	令和4年 9月 1日				令和4年 9月 1日				
種類及び型式	合併処理浄化槽・〇型—〇〇				グリーストラップ・〇〇型				
構造	FRP造、別紙のとおり								
主要寸法	〇〇*〇〇*〇〇m				別紙のとおり				
能力	3.0m ³ (15人槽)								
処理の方式	担体流動循環方式				設計書や仕様書、なければパンフレット等を添付し、「別紙のとおり」としても可				
処理の系統	別紙〇のとおり								
集水及び導水の方法	自然流下								
使用時間間隔	連続								
1日当たりの使用時間	24時間				24時間				
使用の季節変動	夏が多い				夏が多い				
消耗資材の1日当たりの用途別使用量	次亜塩素酸カルシウム 〇〇g/日								
汚水等の汚染状態及び量	種類・項目	通常		最大		通常		最大	
		処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後
	BOD[mg/l]	200	20	200	20	「汚水等の汚染状態」について 当該特定事業場に関する「排水の汚染状態の種類・項目」について記載し、それぞれの項目について、その汚染状態の値を記載してください			
	SS[mg/l]	160	15	160	15				
量(m ³ /日)	1.7	1.7	2.9	2.9					
残さの種類、1月間の種類別生成量及び処理方法	汚泥 〇m ³ /月 業者委託				汚泥 〇m ³ /月 業者委託				
排出水の排出方法	自然流下、排水口1→三瓶川				自然流下、側溝→三瓶川				
その他参考となるべき事項	下水道施設に接続								

備考 1 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水の汚染状態について記載すること。

2 排出水の排出方法の欄には、排水口の位置及び数並びに排出先を含め記載すること。

下水処理施設の場合は
こちらのみ記入してください

した事項に

別紙4

事業場排水と雨水排水が
同一の排水口から排出される場合、
「1」の欄に「雨水を含む」旨記入

排水の汚染状態及び量

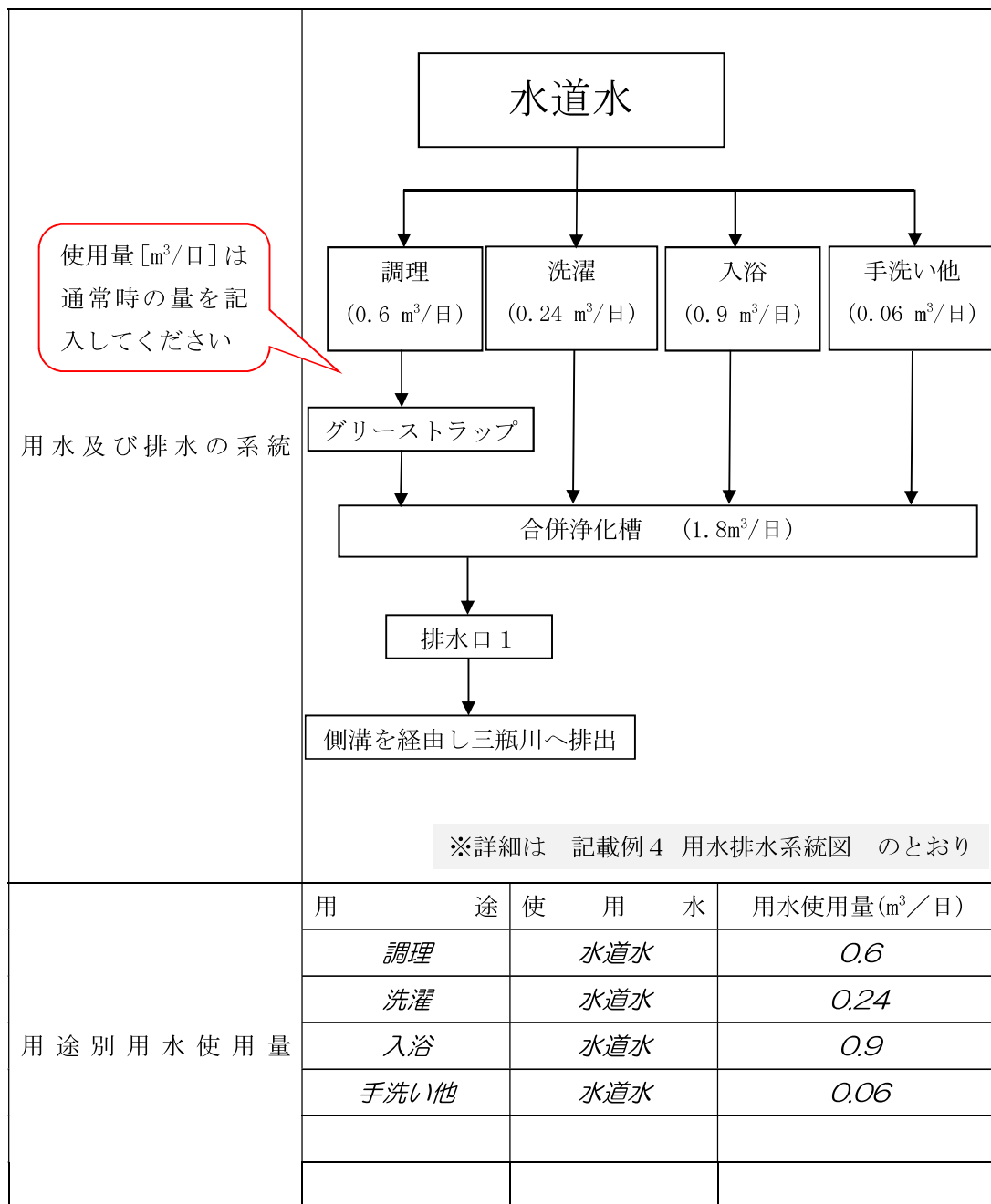
平面図の排水口の番号と
合わせてください

工場又は事業場における施設番号		1		2	
種 類 ・ 項 目	通 常	最 大	通 常	最 大	
	排水の汚染状態	<p>排水とは 特定施設を設置する工場又は事業場から公共用水域に排出される水</p> <p>「排水の汚染状態」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該排水に係る排水基準に定められた事項についてのみ記載してください ・1日の平均的な排水の量が50m³/日未満の工場または事業場（上乘せ排水基準設定のあるところを除く）については記載する必要はありません <p>※排水基準が定められている事項のうち、通常排水口から排出されるものや 排出されるおそれがあるものがあれば記載してください</p>			
排水の量 (m ³ /日)	通 常	最 大	通 常	最 大	
	1.8	3.0	0	0	
その他参考となるべき事項	<p>下水道の場合排水の量は「0」と記載（雨水以外）</p>				

備考 排水の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

特定施設を設置する工場又は事業場から公共用水域に排出される全ての水について記載
(別紙3の施設からの排水に加えて、雨水やその他の生活雑排水も対象です)

用水及び排水の系統



使用量[m³/日]は通常時の量を記入してください

用水及び排水の系統

※詳細は 記載例4 用水排水系統図 のとおり

用途別用水量	用途	使用水	用水使用量(m³/日)
	調理	水道水	0.6
	洗濯	水道水	0.24
	入浴	水道水	0.9
	手洗い他	水道水	0.06


記載例 1 位置図



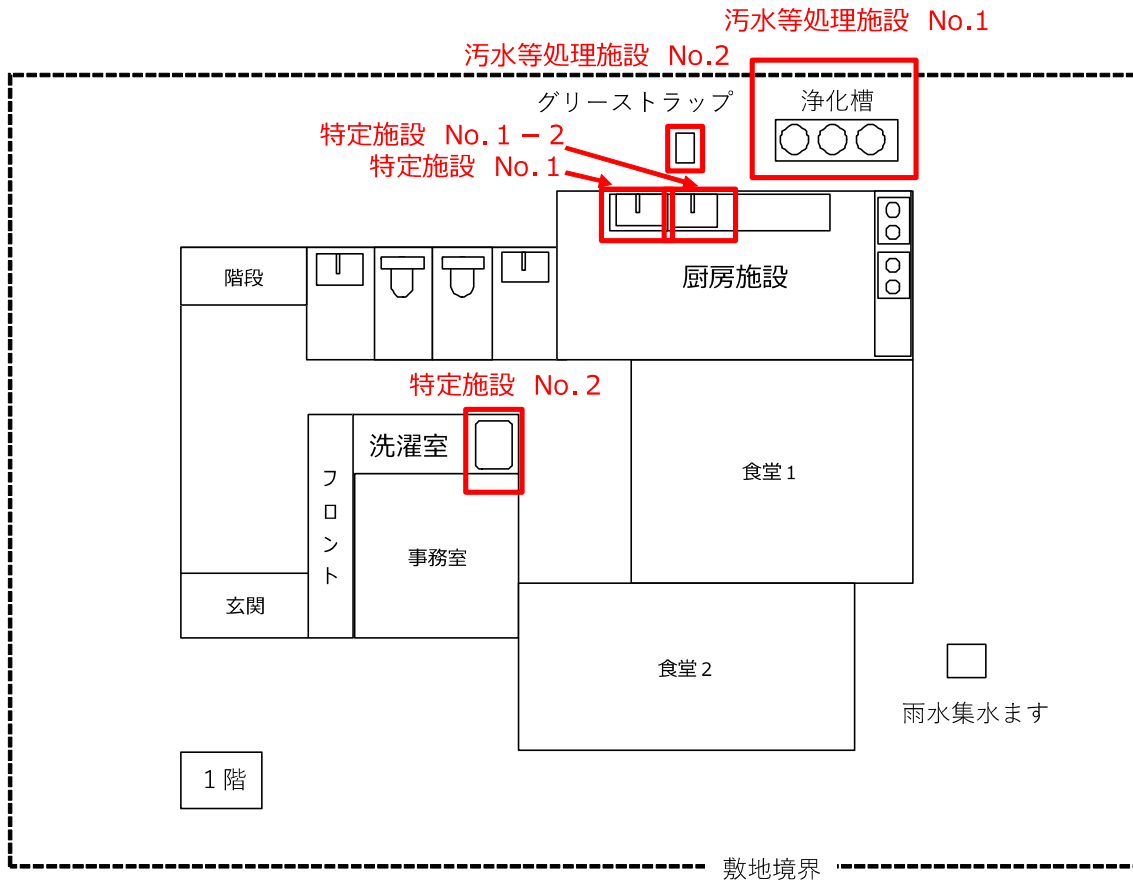
記載例 2 特定施設の構造



特定施設の仕様書、カタログ、パンフレット、写真など構造の分かるものを添付してください



記載例3 配置図(建物の配置・特定施設の配置・汚水処理施設の配置)



記載例 4 用水排水系統図 (平面図)

